平成18年社会生活基本調査結果の概要について

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動を調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることにより、各種行政施策の基礎資料を得ることを目的とする5年に1回の調査で、平成18年10月20日に7回目の調査が実施されました。以下は、平成19年7月9日及び同年9月28日に総務省から公表された結果の、山口県分(集計対象:10歳以上の約3,200人)について要約したものです。

1 1日の生活時間

(1) 概 観 1次活動:睡眠、食事など生理的に必要な活動

2次活動:仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動

3次活動:1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

ア 10歳以上の人について、1日の生活時間(週全体平均。以下「週全体」という。)をみると、1次活動の時間が10時間34分、2次活動の時間が6時間59分、3次活動の時間が6時間27分となっている。前回調査(平成13年)に比べ、1次活動時間で4分の減少、2次活動時間で22分の増加、3次活動時間で18分の減少となっている。

イ 男女別に見ると、男性は1次活動時間が10時間30分、2次活動時間が6時間50分、3次活動時間が6時間40分、女性は1次活動時間が10時間37分、2次活動時間が7時間6分、3次活動時間が6時間17分となっており、1次及び2次活動時間は女性が長く、3次活動時間は男性が長くなっている。

ウ 全国平均と比較すると、1次活動時間が3分、2次活動時間が1分それぞれ短くなっており、3次活動時間が4分長くなっている。

1日の生活時間(10歳以上) 一週全体

(単位:時間.分)

	(羊匠.时间.力)										
			総数			男		女			
		平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減	
山	1次活動	10.34	10.38	△0.04	10.30	10.36	△0.06	10.37	10.41	△0.04	
	2次活動	6.59	6.37	0.22	6.50	6.22	0.28	7.06	6.50	0.16	
県	3次活動	6.27	6.45	△0.18	6.40	7.02	△0.22	6.17	6.29	△0.12	
全	1次活動	10.37	10.36	0.01	10.31	10.30	0.01	10.42	10.42	0.00	
_	2次活動	7.00	6.56	0.04	6.58	6.51	0.07	7.03	7.01	0.02	
国	3次活動	6.23	6.28	△0.05	6.31	6.39	△0.08	6.15	6.17	△0.02	

(2)睡眠時間

- ア 10歳以上の人の睡眠時間(週全体)は7時間42分で、前回調査(平成13年)に比べ、5分減少している。男女別では、男性が7時間52分、女性が7時間33分となっており、男性が8分、女性が3分それぞれ減少している。
- イ 曜日別にみると、平日は7時間33分、土曜日は7時間55分、日曜日は8時間15分となっており、前回調査(平成13年)に比べ、平日が6分、日曜日が9分それぞれ減少し、土曜日が2分増加している。
- ウ 全国平均と比較すると、週全体の総数で同じ長さとなっている。男女別では、男性が3 分長く、女性が2分短くなっている。

曜日別睡眠時間(10歳以上)

(単位:時間.分)

			総数			男			女	
		平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減
	週全体	7.42	7.47	△0.05	7.52	8.00	△0.08	7.33	7.36	△0.03
山口	平 日	7.33	7.39	△0.06	7.41	7.53	△0.12	7.25	7.26	△0.01
県	土曜日	7.55	7.53	0.02	8.09	7.59	0.10	7.43	7.48	△0.05
	日曜日	8.15	8.24	△0.09	8.28	8.38	△0.10	8.03	8.12	△0.09
	週全体	7.42	7.45	△0.03	7.49	7.52	△0.03	7.35	7.38	△0.03
全	平 日	7.31	7.35	△0.04	7.38	7.41	△0.03	7.25	7.29	△0.04
国	土曜日	7.57	7.56	0.01	8.05	8.04	0.01	7.50	7.49	0.01
	日曜日	8.21	8.25	△0.04	8.33	8.35	△0.02	8.11	8.16	△0.05

(3) 仕事時間

- ア 有業者(15歳以上。以下同じ。)の1日の仕事時間(週全体)は6時間14分で、前回調査 (平成13年)に比べ、25分増加している。男女別では、男性が7時間15分、女性が4時間57 分となっており、男性が44分、女性が8分の増加となっている。
- イ 男女、年齢階級別にみると、男性は35~44歳が8時間6分と最も長く、女性は15~24歳が6時間40分と最も長くなっている。男性の75歳以上、女性の45~54歳及び65~74歳を除く全ての年齢階級で仕事時間が増加している。
- ウ 全国平均と比較すると、総数で5分長くなっている。男女別では、男性が15分長く、女 性が3分短くなっている。

年齢階級別仕事時間(有業者)-週全体

(単位:時間.分)

			総数			男			女	
		平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減
	総数	6.14	5.49	0.25	7.15	6.31	0.44	4.57	4.49	0.08
	15~24歳	6.51	5.51	1.00	7.03	6.17	0.46	6.40	5.10	1.30
	25~34歳	6.48	6.24	0.24	7.54	7.13	0.41	5.14	4.57	0.17
出	35~44歳	6.52	6.01	0.51	8.06	7.10	0.56	5.14	4.37	0.37
県	45~54歳	6.28	6.11	0.17	7.52	6.57	0.55	4.54	5.07	△0.13
	55~64歳	5.58	5.27	0.31	6.48	6.02	0.46	4.47	4.44	0.03
	65~74歳	4.35	4.19	0.16	5.05	4.11	0.54	4.03	4.31	△0.28
	75歳以上	3.29	4.24	△0.55	4.01	4.56	△0.55	3.07	3.02	0.05
全国	総 数	6.09	5.59	0.10	7.00	6.48	0.12	5.00	4.51	0.09

(4) 家事関連時間

- ア 10歳以上の人の家事関連時間(「家事」、「介護・看護」、「育児」、「買い物」の合計時間)(週全体)は2時間19分で、前回調査(平成13年)に比べ、7分増加している。男女別では、男性が42分、女性が3時間46分となっており、男性が8分、女性が7分それぞれ増加している。
- イ 男女、年齢階級別にみると、男性は75歳以上の1時間44分、女性は35~44歳の5時間1分が最も長くなっている。
- ウ 全国平均と比較すると、総数で11分長くなっている。男女別では、男性が4分、女性が 11分それぞれ長くなっている。

年齢階級別家事関連時間-週全体

(単位:時間.分)

		総数			男			女		
		平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減	平成18年	平成13年	増減
	総数	2.19	2.12	0.07	0.42	0.34	0.08	3.46	3.39	0.07
	10~14歳	0.14	0.15	△0.01	0.13	0.17	△0.04	0.17	0.14	0.03
	15~24歳	0.35	0.47	△0.12	0.17	0.16	0.01	0.51	1.20	△0.29
山	25~34歳	2.26	2.39	△0.13	0.30	0.31	△0.01	4.19	4.43	△0.24
	35~44歳	2.50	2.42	0.08	0.27	0.29	△0.02	5.01	4.47	0.14
県	45~54歳	2.34	2.31	0.03	0.24	0.28	△0.04	4.37	4.29	0.08
	55~64歳	2.39	2.24	0.15	0.40	0.33	0.07	4.27	4.00	0.27
	65~74歳	3.05	2.52	0.13	1.17	1.05	0.12	4.31	4.19	0.12
	75歳以上	2.28	1.59	0.29	1.44	0.55	0.49	2.53	2.36	0.17
全国	総 数	2.08	2.05	0.03	0.38	0.31	0.07	3.35	3.34	0.01

(5) 自由時間活動

- ア 10歳以上の人の自由時間活動の時間(週全体)をみると、休養等自由時間活動の時間は4時間、積極的自由時間活動の時間は1時間15分となっている。前回調査(平成13年)に比べ、休養等自由時間活動の時間が11分、積極的自由時間活動の時間が2分それぞれ減少している。イ 項目別に見ると、「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」に費やす時間が2時間35分と最も長く、次いで、「休養・くつろぎ」、「趣味・娯楽」の順となっている。
- ウ 全国平均と比較すると、休養等自由時間活動の時間が11分長く、積極的自由時間活動の 時間が2分短くなっている。

3次活動時間(10歳以上)-週全体

(単位:時間.分)

		山口県		全	国
	平成18年(A)	平成13年(B)	増減(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)
3次活動	6.27	6.45	△0.18	6.23	0.04
休養等自由時間活動	4.00	4.11	△0.11	3.49	0.11
テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	2.35	2.49	△0.14	2.24	0.11
休養・くつろぎ	1.25	1.22	0.03	1.25	0.00
積極的自由時間活動	1.15	1.17	△0.02	1.17	△0.02
学習•研究(学業以外)	0.10	0.16	△0.06	0.12	△0.02
趣味•娯楽	0.45	0.43	0.02	0.45	0.00
スポーツ	0.14	0.12	0.02	0.15	△0.01
ボランティア活動・社会参加活動	0.06	0.06	0.00	0.05	0.01

2 1年間の生活行動

(1) インターネットの利用

- ア 過去1年間に「インターネット」を利用した人は705千人で、10歳以上人口に占める割合 (行動者率) は53.8%となっている。
- イ 「インターネットの利用」の行動者率を全国平均(59.4%)と比較すると、5.6ポイント低くなっており、全国で第28位となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、行動者率は「電子メール」が42.6%と最も高く、次いで「情報 検索及びニュース等の情報入手」が36.0%となっている。

「インターネットの利用」の主な種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

行動の種類	山口県(A)	全国(B)	差(A-B)
インターネットの利用	53.8	59.4	△ 5.6
電子メール	42.6	49.1	△ 6.5
情報検索及びニュース等の情報入手	36.0	43.0	△ 7.0
画像・動画・音楽データ、ソフトウエアの入手	22.8	26.7	△ 3.9
商品やサービスの予約・購入, 支払いなどの利用	17.7	23.5	△ 5.8
掲示板・チャット	10.3	11.7	△ 1.4
ホームページ,ブログの開設・更新	5.8	6.9	Δ 1.1

(注1)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上

(注2)行動の種類「その他」は除く

(2) 学習・研究

- ア 過去1年間に何らかの「学習・研究」を行った人は426千人で、行動者率は<u>32.5%</u>となっている。前回調査(平成13年)に比べ、1.5ポイントの増加となっている。
- イ 「学習・研究」の行動者率を全国平均 (35.2%) と比較すると、2.7ポイント低くなって おり、全国で第21位 (前回34位) となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、行動者率は「商業実務・ビジネス関係」が12.6%と最も高く、 次いで「芸術・文化」が9.3%となっている。

「学習・研究」の主な種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

行動の種類		山口県		全国		
1] 到0/程與	平成18年(A)	平成13年(B)	増減数(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)	
学習·研究	32.5	31.0	1.5	35.2	△ 2.7	
商業実務・ビジネス関係	12.6	14.9	△ 2.3	15.7	△ 3.1	
芸術・文化	9.3	8.4	0.9	11.2	△ 1.9	
外国語	8.7	7.8	0.9	10.3	△ 1.6	
家政・家事	8.6	8.5	0.1	8.8	△ 0.2	
人文·社会·自然科学	7.0	6.2	0.8	7.9	△ 0.9	
介護関係	3.1	3.2	△ 0.1	3.4	△ 0.3	

(注1)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上

(注2)行動の種類「その他」は除く

(3) スポーツ

- ア 過去1年間に何らかの「スポーツ」を行った人は813千人で、行動者率は<u>62.1%</u>となっている。前回調査(平成13年)に比べ、6.9ポイントの減少となっている。
- イ 「スポーツ」の行動者率を全国平均 (65.3%) と比較すると、3.2ポイント低くなっており、全国で<u>第31位</u>(前回31位) となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、行動者率は「ウォーキング・軽い体操」が32.3%と最も高く、 次いで「ボウリング」が18.1%となっている。

「スポーツ」の主な種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

(单位. %)									
た 動の 番 粒		山口県		全国					
行動の種類	平成18年(A)	平成13年(B)	増減数(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)				
スポーツ	62.1	69.0	△ 6.9	65.3	△ 3.2				
ウォーキング・軽い体操	32.3	41.6	△ 9.3	34.9	△ 2.6				
ボウリング	18.1	21.8	△ 3.7	18.6	△ 0.5				
つり	12.6	17.3	△ 4.7	10.0	2.6				
水泳	10.8	15.0	△ 4.2	13.8	△ 3.0				
器具を使ったトレーニング	10.0	_	_	11.2	△ 1.2				
ジョギング・マラソン	8.9	11.1	△ 2.2	8.8	0.1				
野球	7.8	9.8	△ 2.0	8.6	△ 0.8				
ゴルフ	7.3	9.5	△ 2.2	8.9	△ 1.6				
登山・ハイキング	7.2	_	_	9.9	△ 2.7				

(注1)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上

(注2)行動者率の高い9項目についてのみ掲載

(4) 趣味·娯楽

- ア 過去1年間に何らかの「趣味・娯楽」を行った人は1,097千人で、行動者率は83.7%と なっている。前回調査(平成13年)に比べ、0.6ポイントの減少となっている。
- イ 「趣味・娯楽」の行動者率を全国平均(84.9%)と比較すると、1.2ポイント低くなって おり、全国で<u>第22位(前回24位)</u>となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、行動者率は「CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞」が 46.9%と最も高く、次いで「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞」が41.6%となっている。

「趣味・娯楽」の主な種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

	\+\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\								
行動の種類		山口県		全国					
1]到0/俚短	平成18年(A)	平成13年(B)	増減数(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)				
趣味•娯楽	83.7	84.3	△ 0.6	84.9	Δ 1.2				
CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞	46.9	_	_	52.4	△ 5.5				
DVD・ビデオなどによる映画鑑賞	41.6	_	_	45.9	△ 4.3				
趣味としての読書	39.7	42.4	△ 2.7	41.9	△ 2.2				
映画鑑賞	33.3	31.0	2.3	37.3	△ 4.0				
遊園地, 動植物園, 水族館などの見物	32.9	_	_	34.5	△ 1.6				
園芸・庭いじり・ガーデニング	32.4	37.1	△ 4.7	28.2	4.2				
テレビゲーム,パソコンゲーム	30.0	23.9	6.1	33.0	△ 3.0				
カラオケ	28.8	33.8	△ 5.0	31.8	△ 3.0				
写真の撮影・プリント	25.6	_	_	27.3	△ 1.7				

(注1)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上

(注2)行動者率の高い9項目についてのみ掲載

(5) ボランティア活動

- ア 過去1年間に何らかの「ボランティア活動」を行った人は391千人で、行動者率は29.9 %となっている。前回調査(平成13年)に比べ、2.1ポイントの減少となっている。
- イ 「ボランティア活動」の行動者率を全国平均(26.2%)と比較すると、3.7ポイント高く なっており、全国で第22位(前回23位)となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、行動者率は「まちづくりのための活動」が16.5%と最も高く、 次いで「自然や環境を守るための活動」が7.6%となっている。

「ボランティア活動」の主な種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

行動の種類		山口県		全国		
1]到07性短	平成18年(A)	平成13年(B)	増減数(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)	
ボランティア活動	29.9	32.0	△ 2.1	26.2	3.7	
まちづくりのための活動	16.5	17.9	△ 1.4	12.0	4.5	
自然や環境を守るための活動	7.6	8.6	△ 1.0	6.5	1.1	
子供を対象とした活動	6.3	6.4	△ 0.1	5.6	0.7	
安全な生活のための活動	5.1	4.2	0.9	5.5	△ 0.4	
高齢者を対象とした活動	4.8	5.4	△ 0.6	4.4	0.4	
スポーツ・文化・芸術・学術に関係した活動	4.1	_	_	4.2	△ 0.1	
健康や医療サービスに関係した活動	3.1	5.5	△ 2.4	3.0	0.1	
障害者を対象とした活動	1.7	2.2	△ 0.5	2.0	△ 0.3	
国際協力に関係した活動	1.4	_	_	1.5	△ 0.1	

(注1)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上 (注2)行動者率の高い9項目についてのみ掲載

(6) 旅行・行楽

- ア 過去 1 年間に何らかの「旅行・行楽」を行った人は944千人で、行動者率は72.1%となっている。前回調査(平成13年)に比べ、3.9ポイントの減少となっている。
- イ 「旅行・行楽」の行動者率を全国平均 (76.2%) と比較すると、4.1ポイント低くなって おり、全国で第29位 (前回34位) となっている。
- ウ 活動の種類別に見ると、「行楽(日帰り)」が57.2%、観光旅行では国内が42.1%、海外が5.0%となっている。

「旅行・行楽」の種類別行動者率(10歳以上)

(単位:%)

<u>- 旅行・行栄」の俚類別行動有率</u>	「旅行・行栄」の俚類別行動有率(10歳以上) (単位:%)										
行動の種類		山口県		全	国						
1] 到以性規	平成18年(A)	平成13年(B)	増減数(A-B)	平成18年(C)	差(A-C)						
旅行·行楽	72.1	76.0	△ 3.9	76.2	△ 4.1						
行楽(日帰り)	57.2	63.9	△ 6.7	60.0	△ 2.8						
旅行(1泊2日以上)	56.7	58.8	△ 2.1	63.7	△ 7.0						
国内	55.7	57.5	△ 1.8	62.2	△ 6.5						
観光旅行	42.1	45.2	△ 3.1	49.6	△ 7.5						
帰省・訪問などの旅行	23.2	21.5	1.7	25.2	△ 2.0						
業務出張・研修・その他	14.0	16.1	△ 2.1	14.6	Δ 0.6						
海外	6.1	7.4	△ 1.3	10.1	△ 4.0						
観光旅行	5.0	6.0	△ 1.0	8.5	△ 3.5						
業務出張・研修・その他	1.6	1.7	△ 0.1	2.4	Δ 0.8						

(注)一人で2種類以上行動した場合は、それぞれの種類に計上